親和会だより

令和２年夏号　№10　発行・令和２年７月15日

親和会の基本理念

私たちは、利用者の個人の尊厳を大切にし、障がい者が地域の中で自分らしく生きるための支援を行うとともに、地域に開かれ信頼される法人運営をめざします。

社会福祉法人　親和会
理事長　山本　久喜

〒997-0024
鶴岡市朝暘町4-10
（法人本部）

TEL：0235-64-1769
FAX：0235-24-5335
Mail：info@sinwa-kai.or.jp
H P：http://sinwa-kai.jp

※　さごし利用者で書家の梅津玄雲氏に揮毫していただきました。

親和会　令和元年度　事業報告

５月27日の第１回理事会、６月17日の第1回評議員会で、「令和元年度　社会福祉法人親和会事業報告」が承認されました。前年度の親和会の取り組みを総括する大切な報告です。以下、要旨を掲載します。

（１）利用者支援向上と質の高いサービスの提供

・各事業所で、職員の専門性とチームワークを発揮しながら、一人一人の利用者に向き合い、より良い支援を実施する中で、利用者数・稼働率について、年間計画による当初見込みを概ね達成することができた。
・工賃向上をめざし、作業受注先の見直し・拡大に力を入れた結果、新たに2事業所で平均工賃1万円以上をクリアすることができた。
・新型コロナウイルスは、引き続き、感染防止対策、危機管理対策の強化を図っていく。
・相談事業は、契約数増。今後、他法人事業所利用者の相談も見込まれることから、新年度から3名体制で強化を図る。
・居宅介護は、１人当たりの利用回数が増加傾向。この状況を堅持しながら利用者との信頼関係を築いていく。

（２）働きがいのある職場環境の確立

・サービス管理責任者研修の受講の系統化、職場内研修（新任研修。事業所別研修）、役職員全体研修・交流会を開催。
・人事・労務管理では全職員対象にヒアリング（職員調書）を実施。年休取得推進や時間外・休日労働の縮減について全職員への周知と業務改善を図った。
・処遇改善の一環として正職員給与改善やパート職員の賞与引き上げを4月より実施する。

（３）グループホームの円滑な移転と現施設の補修・設備更新の推進

・グループホームみらいの鶴岡市みどり町への移転は、昨年10月改修工事、3月引っ越し、４月1日開設した。
・現施設の老朽化等に伴う補修や施設の更新等については、引き続き年次計画を立てる。

（４）地域や関係団体との協力協同・連携の強化

・庄内障がい者地域支援親和会総会（10月）には、利用者・家族・役職員200名余が参加、お互い交流しあう良い機会となった。
・鶴岡地区障害者通所施設協議会や社会福祉法人きょうされんの加盟団体として、研修会への参加や国・自治体への要望活動に取り組んだ。

酒田地区　生活訓練を「さごし」に一本化しました
多機能型事業所さごし　生活訓練紹介

暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、親和会では、酒田地区の生活訓練の機能を拡大・強化するために、６月１日よりあずま事業所生活訓練を廃止し、多機能型事業所さごしへと生活訓練を一本化しました。生活訓練の職員も増員し、より利用者のニーズに応じることができるような体制で支援に取り組んでいます。

今号では、生活訓練を軸に「さごし」事業所の紹介をします。

レクレーションとして7月4日に遊佐町の丸池様に行きました。丸池様の池の水にホッと一息つくことができました。

さごし　生活訓練がめざすもの

本人の希望や現状必要と思われることを考えて訓練内容としています。

生活訓練は原則２年間で就労等に移行しますが、就労Ｂ型に移行後、作業に集中して取り組めるように体力づくりも考えています。

通所回数を増やしていけるように、必要に応じた声掛けと自身の成功体験につながるような活動を考えて取り組んでいます。

さごしではこんな作業等を行っています！

ストレッチ、散策、花壇の手入れ、パソコン、制作活動等を行っています。グループワークとして制作活動を通してゆっくり談笑できる時間を設けています。個別対応としては写真展・水彩画展・障がい者アート展作品に取り組む時間づくり、応募や展示等の機会を探し支援も行っています。

Ｂ型事業所へ移行する３か月前より週１回、厨房での皿洗い等の軽作業を訓練として実施しています。

昨年１２月に生活訓練利用者が、障害者アート展に出展しました。
その時の作品です。

利用者の方の声

▶さごしの支援がなければ、今も精神的に不安定で入退院を繰り返していたと思います。病院への通院サポートも不安軽減につながり、自分を取りまく支援があると認識できました。
　生活環境の変化も主治医、職員に相談し対応できるようになりました。

▶活動内容を丁寧に教えてくださるのでありがたかったです。生活訓練としては現状維持で良いと思う。

▶通所仲間の方と話をしたり、作業を共に行う中で連帯意識が芽生え、お互いの問題点を考え、意見交換をして生活に役立てることができたと思っています。通所仲間がお互いに支えあうことも、大切な学びになると思っています。
　人のあたたかさに触れ楽しい時間を過ごせました。この経験をこれからも役立てていきたいと思っています。

特集　コロナ禍を生きる　事業所の取組紹介

現在、新型コロナウイルスが大きな社会問題となっています。親和会でも、利用者・職員をはじめ事業所を利用する皆様に感染予防のための様々なお願いをしているところです。
今回は、各事業所でどんなコロナ対策をしているか、コロナ流行によって変わったこと、コロナについて思うことなどを聞いてみました。

コロナウイルス対策

各事業所で、マスク・手洗い消毒、朝晩の検温等を行っています。事業所や送迎車の消毒や換気、３密を避けるため食事や作業をするときには間隔をあけるなど、「うつらない・うつさない」ための対策を講じています。

「さごし」では、食事場所が手狭なため、手作りのついたてを作成し、飛沫を防止しています

コロナウィルスの影響で作業の部品の供給が少なくなり、作業が減ってしまいました。
その間、社会貢献活動として「あすか」では６月５日に海岸のごみ拾いに行ってきました

コロナ流行で変わったこと

利用者・職員とも、マスク・手洗い等、感染予防措置を意識的にとるようになりました。
「年４回行っているホームでの外食は行わず、テイクアウトにした」（鶴岡ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ）等、レクレーションの中止や縮小を余儀なくされています。
また、自粛の影響等で流通が止まり、作業がなくなった（さんのう）等の深刻な事態も発生しています。

コロナについての受け止め・思うこと

いまだ収束の見込みが立たないコロナ。「新しい生活様式に慣れたい」という受け止めやマスクや手洗い等の習慣化の一方で、「気持ちが沈みがちになる。自粛でどこにも行けずストレスがたまる」「早く外出レクがしたい。買い物レクに行きたい」等の声もありました。また、これからは暑くなるので、マスク着用による熱中症を心配する声も寄せられました。
「いつまでこの生活が続くのか」…多くの方の切実な思いです。

あずま　利用者の方がフェイスシールドつくりました!!

新型コロナ対策にと、フェイスシールドを作成しました。
材料はすべて100円ショップ。Ａ４サイズの透明プラ板、隙間テープ、パジャマ用ゴムで自作です。
製作時間は、１つ５分程度でした。（市販はしていません）

はじめまして

前号発行後、親和会には新しい職員が３名加わりましたので、自己紹介をしていただきました。
これからも、よろしくお願いいたします。

鶴岡ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ
みらい　世話人
五十嵐　五月さん

4月からみらいでお仕事させて頂いております五十嵐五月です。
福祉関係に携わるのは今回が初めてなので分からないこと戸惑うことが多く、世話人という立場にありながらまだまだ皆さんのお世話になってしまっている様な状態です。少しずつではありますが余裕をもって、皆さんが気持ちよく過ごせるお手伝いができるようにやっていければと思います。
よろしくお願いいたします。

鶴岡ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ
まごころ　世話人
石井　誠子さん

4月からまごころに入りました世話人です。
まごころの皆さんと仲良くやっていきたいと思います。
趣味は花と野菜を育てることです。
まだまだわからないことはあると思いますが、よろしくお願いします。

酒田ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ
生活支援員（夜間巡回）
大井　洋樹さん

早、２か月が過ぎようとしておりますが、初めは、全然携わったことのない仕事で、不安と緊張の毎日でしたが、職員の皆さんに助けられ、徐々に慣れてきました。
入居者の方々とも話ができるようになり、楽しく仕事をさせていただいております。これからも頑張っていきたいと思います。
趣味はドライブと料理をすることです。

やまびこ　善宝寺レク

やまびこでは、５月に、３密を避け少人数でドライブレクで善宝寺に行きました。
そこで人面魚を発見!

さんのう事業所　「みんなのそら」へ手作り椅子　寄贈

６月９日に鶴岡市内の放課後デイサービス事業所「みんなのそら」に手作り椅子を贈りました。
「みんなのそら」には「さんのう」の利用者も施設外就労をしています。

さんのう　利用者　Ｍ＆Ｒさんの言葉

牛乳パックを再利用し『みんなのそら』へ贈るイスを作りました。
上手に出来るか不安でしたが、皆で力を合わせカラフルでかわいい椅子ができました。喜んで使ってくれたらうれしいなと思い、心を込めて子供たちに贈りました。

訃　報
社会福祉法人親和会・元理事長の伊藤重三様が４月１日にご逝去されました。享年71歳。謹んでお悔やみ申し上げます。